



# 玉名市立有明中学校

学級数 9学級

生徒数 230名

玉名市小中一貫教育…玉名市は全小中学校で小中一貫教育を進めています。

有明中学校区教育目標

夢の実現に向けて、確かな学力、豊かな心、健康・体力を身につけた  
児童生徒の育成



## 1 有明中プライド

わが校のじまん、宝物（大切にしているもの 伝統や文化他）



有明中では、登校時及び下校時に校門一礼に取り組み、1日の学校生活への感謝の気持ちを大切にしています。また、生徒会を中心とした取り組みで、「立ち止まって挨拶」や「凡事徹底」、「無言清掃」等に力を入れています。また、小中一貫教育のもと、スムーズに中学校生活が行えるように、校区の3つの小学校と合同あいさつ運動等、様々な連携を行っています。

## 校訓

創 希 誠  
造 望 実

校旗



有明中学校 校歌

作詞 佐藤 末治  
作曲 士野 優

一 かがやく朝の小袋を  
仰ぐこの庭この窓辺  
向学の道ひとすじに  
希望に燃えて進みゆく  
われら有明中学校  
ああ創造の力あり

二 菊池の流れ澄む水に  
こころ磨いて身を鍛え  
三年をきよく美しく  
友愛の花咲き薫る  
われら有明中学校  
ああ誠実の誇りあり

三 祖先の汗と努力から  
生んで育てた干拓地  
大志を胸に抱きしめて  
郷土の明日をにない起つ  
われら有明中学校  
ああ栄光の行く手あり

## 2 学校教育目標（校是、スローガン、こんな学校を目指します）

（学校教育目標）

夢の実現に向けて、確かな学力、豊かな心、健康・体力を身につけた児童生徒の育成

（めざす学校像）

- 明るく元気にあいさつが交わされ、活気に満ちた学校
- 秩序と規律がある落ちついた学校
- 花につつまれ、整理整頓が行きとどいた美しく潤いある学校
- 「凡事徹底」「一歩前進」で「誇りを持てる」学校



（生徒会スローガン）

輪 ～お互いに信頼関係でつながり、良い方向へ導かれる学校へ～

### 3 めざす子ども像（こんな子どもを育てます。）

#### 有明中学校区でめざす子ども像

- 【あ】 明るくあいさつを交わし、思いやりあふれる子ども
- 【り】 理想を高くもち、自ら学び、高め合う子ども
- 【あ】 安全と健康に心がけ、体づくりに励む子ども
- 【け】 謙虚な心で、粘り強く努力する子ども



### 4 教育活動の実践・重点事項等（そのために、こんなことをしていきます。）

有明中学校「学びの基本」 <small>ver.2</small>	
準備	①授業の学習道具を机の上に準備して、一分前には静かに着席しておく。
構え	②姿勢で心を整え、学習に取り組む気持ちを高める。
聴く	③机上の整理を行う。机上に必要なものを、机の中にそれ以外をしまう。
話す	④自分の作業をやめ、相手の方を向く。 ⑤返事やうなずきを入れ、自分の意見との違いを考えながら聴く。 ⑥発表してくれた友だちに拍手する。
書く	⑦相手の方を向いて、振る声の大きさを話す。 ⑧敬語を明らかにし、最後まではっきりと話す。
読む	⑨黒板に合った字の大きさを、相手に伝わるようにいい文字を書く。 ⑩ノートやワークシートには自分の考えや人の考えを丁寧に書く。

（学力向上のための取組）

本校では、研究テーマを「夢の実現に向けて『確かな学力』を身につけた生徒の育成～基礎・基本の定着と達成感を感じられる学習習慣の工夫を通して～」とし、玉名荒尾地区教育委員会連絡協議会及び玉名市教育委員会から2年間の指定を受け、研究に取り組んできました。その成果を11月20日に研究発表会を開催して報告します。

現在は、職員を日常の授業づくりを行う授業研究部、学力向上のための取組を行う学力充実部、学習環境と意識環境の整備を行う調査統計広報部の3部会に分けて、授業の更なる改善や研究のまとめを進めています。



（生徒総会）

本校の生徒会は、生徒会四役と代議員を中心に、8つの専門委員会が様々な常時活動を積極的に行っています。とくにボランティア委員会が実施しているアルミ缶回収は18年目の取組になります。生徒や保護者だけでなく地域の方々も、家庭で貯めたアルミ缶を持ってこられる等、協力をしていただいています。5月に生徒総会を開いて今年度の生徒会の活動内容について生徒全員で審議しました。



（玉名学）

玉名学の「礼節」の学習として、6月に茶道の実習を行いました。本田修子先生の指導のもと、お互いに薄茶を点て、おもてなしを体験しました。さらに、「玉名学」の時間には、国の重要文化財の指定を受けた「玉名旧干拓施設（潮受堤防）」や第二次世界大戦中、本校周辺に開設された「大浜飛行場」等、校区内の様々な文化財、伝統芸能（神楽・民謡）についての学習も行っています。



（研究授業）

本校では全職員が年間1回は研究授業を行うように計画し、「有明中学校授業のスタンダード」の共通理解や「学びの基本」の徹底を進めています。6月には西村由希子先生が3年理科を、7月には中原孝文先生が3年音楽の大研授業を行いました。授業では生徒のグループ等による学習を取り入れ、意欲的な学習活動が進んでいます。校区の3つの小学校とは互いに研究授業を公開して意見を交換しています。